

連盟ニュース 神奈川

2月

No.541



「ヒルムン」 (稜風会 久保健一)

「事故一報」の送付先をお知らせします。

全国・県連いずれへも事故発生後 30 日以内の連絡必着

全国窓口：労山基金制度運営委員会メール kikin@jwaf.jp/FAX03-3235-4324

県連窓口：事故一報メール及び基金申請書は、ホームページの連盟員のページから

神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-08263 横浜市神奈川区ニッ谷町1-1-1 神商連会館ビル3F

<http://www.k-rouzan.net/>

発行責任者 早川尚武

発行年月日 2026年2月15日



神奈川県勤労者山岳連盟<19団体>

川崎勤労者山岳会・川崎ハイキングクラブ・川崎芝笛クラブ・アルパインクラブ横浜・藤沢山の会・小田原ナーゲル・相模アルパインクラブ・みずなら山の会・さがみ山友会・山岳会 カモの会・雪童山の会・地平線の会・やま++・メグリ家・M&C (マウンテンニヤリングアンドクライミング)・銀嶺会・G r a z i e ・ S A W A M A F I A ・山岳同人稜風会

2月号 (No. 5410) 目次

ヒマラヤ・ヒムルン登頂記	2
県連自然保護委員会「里山を歩こう！」	3
春の植樹祭参加者募集のご案内	4
関東ブロック自然保護交流集会	5
丹沢の自然についてのビデオトークと、三ノ塔ハイキング	6
事務局長会議議事録	7
自然保護委員会議事録	10
常任理事会議事録	11
各会の活動報告	12
県連のスケジュール	16



ヒマラヤ・ヒムルン (7216m) 登頂記

稜風会 久保健一

2025年10月19日06時30分にヒムルン(7216m)に登頂した。歳は75歳、後期高齢者になっていた。1年前の10月16日に大腸癌の手術を受けて1年が経過していた。「癌です」とお医者さんから言われたときはさすがに動揺したが、こんなことで負けてはいられないと思い、手術から10日程で退院して、翌日からリハビリとトレーニングを始めた。11月に200キロ歩き、12月から山登りを再開した。

2026年正月からは、リハビリとトレーニングのお陰で、体も癌以前の状態に戻り、それまでと同じように山登りをすることができるようになった。ネパール・ヒマラヤに通うようになって12年が過ぎていたが、去年は癌の為にヒムルン登山を中止したが、今年は登ると決めてトレーニングに励んできた。

そして10月6日、成田空港からネパールに向けて飛び立った。

今回のチーム・健バジェ(小生のネパールでの名前。バジェとは爺のこと)はシェルパ、ニマ・ゲル、コックはラジ・カイ、クライミング・コックはナジャック、キッチン・ボーイはアルジャンと小生の5名。懐かしい面々だ。ナジャックはここ7回程一緒に登っている。健バジェの当番兵だ。口の悪いのは、介護人だと言っている。

10月8日にカトマンドゥを発ち、9日に登山の出発点KOTO、そして翌、10日から5日間歩いて14日にベースキャンプ(BC)に着いた。標高は4753m。翌、15日は麓の寺院からお坊さんに来てもらい、安全祈願のプジャ(法要)を行った。

さあ、明日から登山の開始だ。

16日から登山を開始した。C1. 5400mまで登り1泊。翌17日はC2. 6000mまで登りテントを設営してBCまで下山し、1回目の高度順応の予定だったが、C1よりカトマンドゥに無線で天気予報を確認した所、19日より強風が続くので24日の登頂予定日は困難との返事だった。C1でシェルパのニマ、クライミング・コックのナジヤクと相談し、24日が困難なら、このまま下山せず、登頂を目指す事にした。高度順応しても登れないなら、高度順応無しで登る方に賭けた。大腸癌の手術も受けたので、念の為、医療用の酸素ボンベは持って来た。流石にBCから一撃で頂上を目指すので、積極的に使う事にした。18日にC2のテントを撤収してC3. 6400mに移動して建設。C2を出発する時、7サミット隊の4人、カナダ、ドイツ、オーストラリア人から行くのがと声を掛けられ、激励を受けた。彼らは高度順応の為、下山、我々は上へ。C3に着いた時、テントは1張りもなく、我々だけだったが、後から2隊が登って来た。これで明日の頂上攻撃は3隊になった。

午後2時出発と決め、仮眠。21時より簡単な物を食べて、いざ出発。酸素は最初から使用。1分間2Lで8時間持つはず。ヒムルン7126mは遠くから見ると、白きたおやかな山だが、C3から登路となる西側斜面を見上げると頂上稜線まで続く大きな、そして急峻な氷の斜面だ。月明かりも無い、暗闇の中、ニマ、健爺、ナジヤクの隊列で登り始める。しかし、予報に反して風がかなり強い。途中で何度か指の感覚が無くなり、手を揉むが直ぐに感覚が、又無くなる。手袋を2重にして、カイロを入れてようやく解消。下を見ると我々に続いて2隊が登って来るのが見える。時々、斜面に手を着いてニマに酸素ボンベの圧力計を見てもらい、酸素は未だあるか、我々のスピードは遅くはないかと聞く。返事は何時も、有ります、遅くはありません。登り始めて7時間、朝5時頃、ようやく虚空の中から山々の稜線が見えてくる。6時が夜明けだ。6時、山々の頂上がバラ色に染まり始めた。そして下を見て、2隊のヘッドランプが見えない事に気がついた。途中何段かの急峻な斜面があり、その影に入ったのかなと思っていたら、ニマからの返事は、大分前に下って行ったとの事だった。そうか、今登っているのは我々だけかと思った。6時過ぎ、ようやく急峻な氷の斜面を登りきり、頂上稜線に飛び出した。ヒムルンヒマールの頂上がバラ色に輝いている。もうこれで間違いなく登れる。しかし、相変わらず風は強い。6時半過ぎに狭い頂上に飛びだした。意外にも頂上は無風だった。お陰で写真は撮れた。肩を抱き合って3人で喜んだ。北にはチベットの山々が見える。いつの日にか、登りに行くのだ。7時前に下山開始。傾斜が強いだけ、下りは大股でズンズン下りることが出来た。昼頃にC3に帰還。そのまま、テントに入り、休み、翌21日にBCに降り事にした。21日の朝食はもう残っていなかつたので、大麦焦がしのツアンパを3人で分けて食べた。しかし美味かった。そして下り始める。

3日前に別れたセブンサミット隊の4人が登って来たのに会う。「皆が登れたか」と聞く。返事は「登った、3隊登って、我々だけが成功した」と。4人が「コングラチュレーション、グレート、シェルパ達はストロングバジエ（強爺）」と称賛してくれた。そしてBCで3日間の休養。登り4日、下り1日の計5日間で登ってしまったので、撤収の為のロバ12頭が手配できず、2日間の貴重な休養日。2日間、自分のテントの前に椅子をおいて飽きずにヒムルンヒマールを眺めて過ごした。登頂者にとって至福の一時。そして23日からロバ隊と一緒に降りてきて、10月25日夜遅くカトマンドゥに7日早く帰還した。

10/6 成田→ネパール 10/8 カトマンズ→10/9KOTO→10/14BC(4753m)→10/16C1(5400m)→10/17C2(5600m)→10/18C3(6400)→10/18_22時出発→10/19_6時半頂上(7216)→10/21BC→10/25カトマンズ

県連自然保護委員会「里山を歩こう！」参加者募集！！

≪高尾山周辺 = ガイドさんと共に歩き、1320種の植物が息づく豊かな自然と今抱える問題を知り、春の花々を観察しましょう！昨年に続く第2弾

多くの人が訪れる標高599mの高尾山周辺の自然の豊かさはちょっと予想を超えるものがあります。まずはガイドさんから高尾山・城山の豊かな自然とその危機＝盗掘・温暖化などのお話を聞き、春の小さな花々の名前を知り、観察します。

ゆっくりと花を見ながら歩き、自然環境に係る理解を深めていく企画ですので、ぜひ皆さまの参加をお願いいたします。

なお、春の高尾山の土日は大変な混雑となるため、今回：下りは裏高尾から遊歩道を巡り高尾駅北口まで歩きます。

記

1. 日時：3月22日（日）
集合：高尾山口駅前 9：00
2. スケジュール：
高尾山口駅 9:15発 → 2号路、3号路 → 高尾山 → もみじ台(昼食) → 霞台園地 → ハナネコ：蛇滝口 → アズマイチゲ他：裏高尾溪流線歩道 → 駒木野庭園 → 高尾駅北口
(行動時間：ゆっくり観察し登り＝3：00、昼食・下りで3：30)
※参加者には別途、実施要領をお渡しいたします。
3. 定員：15名
4. 申し込み先
次の e-mail address 宛に申し込みをお願いいたします。
bosyuu_sizen901@k-rouzan.net 自然保護委員会 里山 河合あて
メール本文に、送信者氏名、所属会、返信用アドレスを明記して下さい。
5. 締め切り：3月8日（日）

2026年度 丹沢 春の植樹参加者募集のご案内

今年もNPO法人 丹沢自然保護協会主催の植樹会への参加者募集を行います。場所は丹沢表尾根に近い菩提峠です。前回、昨年10月に実施した秋の植樹では雨にもかかわらず参加率が予想外に高く、参加者の熱い意気込みが感じられるものになりました。最近のクマの出没問題も、棲んでいる山の木の実が減ったことが一因と聞いています。自然保護委員会としては、丹沢植樹は、山の環境を動植物が棲息するのに適した地域（緑の回廊）にしていくという重要な活動だと考えております。皆さん、このイベントに参加して、楽しみながら丹沢の木を増やす活動に関わっていきませんか。菩提峠までのガイド山行も丹沢の自然の話が聞けて、お勧めです。

- 1 日時 4月18日（土）植樹会は11：30～14：00<雨天の場合19日（日）に順延>
- 2 集合・秦野駅改札口 8時00分 解散・秦野駅 15時30分ころ
- 3 工程：秦野駅南口ロータリー先8：20＝（チャーターバス）＝ヤビツ峠
9：30 ヤビツ峠→岳の台→菩提峠までガイド付きハイキング
11：30 開会式、植樹作業、昼食
14：00 イベント解散、貸し切りバス出発
※往復の貸し切りバス代1,000円のご負担をお願いします。
※植樹会参加費1,000円は神奈川労山で負担いたします。
※活動に必要な資材（スキ、クワ）は主催者が用意
※持ち物は弁当、水、軍手、雨具などの軽装登山
- 4 雨天の場合 翌19日（日）に延期。その場合17日に連絡いたします。
- 5 締め切り 3月20日（金）
- 6 申込先 bosyuu_sizen@k-rouzan.net 自然保護委員会 伊藤まで
その際、雨天順延で19日（日）の場合の参加の有無をお知らせください。
各会で取りまとめてお申し込みください。



関東ブロック自然保護交流集会（報告） 栃木県連主催

報告者 神奈川県連 関根

2026年1月17日（日曜）に栃木県県連主催の関東ブロック自然保護交流集会が栃木県宇都宮市城山地区市民センターにて開催され、関根、磯部、角田が参加しました。概要を以下の通り報告いたします。

◇出席者：

全国連盟1名、茨城県連2名、群馬県連3名、埼玉県連1名、千葉県連3名、東京都連1名、神奈川県連3名、栃木県連6名、宇都宮HC4名、NPO法人古賀志山を守ろう会2名 合計26名

◇プログラム

1. 講演に先立ち、全員で古賀志山登山道北コースウォーキング

2. 城山地区市民センター会議室にて

*講演「NPO法人古賀志山を守ろう会 10年の歩み」

同法人 理事長 増田俊雄氏・副理事長 平野昭夫氏

*各県連からの活動報告

◇概要報告

各県連は宇都宮市森林公園駐車場に9時集合・挨拶の後、市民ハイクで人気の古賀志山へ登山道北コース（一般者コース）へウォーキング。途中途中で道が大雨の氾濫により変更されたことや、植生について話を聞きながら歩きました。コース上の広場までの予定のところを私は水場の所で引き返して駐車場へ戻り他の皆さん方と合流まで待機しました。昼食後、城山地区市民センターへ移動し会議室で集会開始。各県連より資料が配布され13時より古賀志山を守ろう会の設立10周年記念誌から活動の始まりを理事長増田俊雄さんから報告、副理事長平野昭夫さんから活動の様子、行動力をお話頂きました。各地方県連からも報告及び質疑応答がありました。

各県連からの報告

茨城県連 県連としてクリーンハイク、竹林整備とタケノコ採り、自然観察会、なら枯れ調査

群馬県連 組織拡大、安全登山教育、山岳自然保護について、ホームページの活用

埼玉県連 冠岩沢登山道整備、釜伏山山頂道標設置

千葉県連 クリーンハイク…磯根浜・花見山・手賀の丘・房総高宕山登山道整備

東京都連 自然観察会、三つ峠アツモリソウ保全、リニア工事予定地視察、クリーンハイク各会活動

神奈川県連 関根からクリーンハイク・里山ハイク・植樹活動、丹沢小屋泊、磯部から広沢寺清掃

栃木県連 クリーンハイク、足尾植樹活動、登山道及び避難小屋の維持、那須クリーンキャンペーン

途中休憩を挟み、栃木県連担当者より今回は日帰り開催されたことにより宿泊を挟んでの懇親会が出来なかった事の説明がありましたが、参加者からはこれからはこういう形式も良いのではないかと、好意的な意見がありました。

次回開催予定である東京都連から三つ峠山荘で開催の提案がありました。以上で16時30分閉会解散致しました。

「秦野ビジターセンターでの丹沢の自然についてのビデオトークと、三ノ塔ハイキング」

自然保護委員会活動報告

◇日程：2026年1月17日（土）

◇参加者6名：稜風会（2名）、地平線の会（1名）、藤沢山の会（3名）

◇当日の行程：大倉バス停集合8：40

9：15～10：10 秦野ビジターセンター2階でスライドトーク、丹沢の自然について視聴

10：25 出発—11：45 牛首—11：55—13：15（昼食）13：35—14：00 三ノ塔—14：15—14：30 二ノ塔—16：00 ヤビツ峠—16：42（秦野行きバス）＝17：32 秦野駅

◇リーダー報告（自然保護委員・藤沢山の会川越）

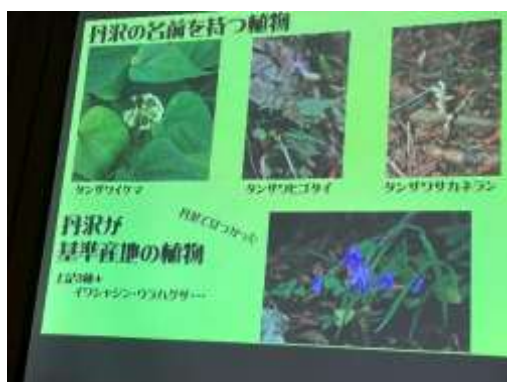
当初は1月17～18日に「山小屋に泊まろう」を企画していたが、11日の山火事で登山道規制が続き、花立山荘泊が出来なくなり前日に急遽、代替案で計画し、希望者6人が参加。花立山荘の主人からは、前日まで毎日電話を貰い、規制解除されなかったのが、17日の宿泊営業はしないという結果になったが、私たちの計画や目的を受け入れ、最後まで丁寧に対応して頂いたことに感謝したい。又、早川理事長の写真担当や、久保副理事長がヒマヤラの高所登山の話がされ、今回の活動に協力して貰えた事は、大変有難かった。



◇参加者の報告&感想・

(1) サブリーダー（自然保護委員・地平線の会伊藤）

登山の前に秦野ビジターセンターで、担当者のスライドによる説明を聞いた。テーマは丹沢の自然について。丹沢には県立公園、国立公園の部分があり、さらに1,300メートル以上の稜線部に「特別保護地区」がある。動植物が厳重に保護されていて、小石一つ動かさないように規制されている。また、丹沢の山からの水が流れ込む宮ヶ瀬湖は、神奈川県の人口の約90%の水を賄っていること。職員の丁寧かつ噛み砕いたやさしい解説で、丹沢の自然の概要を知ることができた。普段から丹沢の山々に親しんでいるが、一つ理解が深まった気がする。当初のコースを変更し三ノ塔尾根コースになったが、暖かい日差しの中で、冬枯れの樹林を眺めながら楽しい山行になった。



(2) 藤沢山の会 (K. O.) 快晴で気温は3月並み。ビジターセンターで丹沢の自然についてスライドレクチャーを受ける。知識をもって行動する大切さを教えていただいた。風の吊り橋を渡り木漏れ日の中を柔らかな土、一面根っ子、石、急斜面など様々な山肌を経験し登り進むと今度は下りになり牛首を過ぎゲートに到着。今川焼で小腹を満たし登り再開。斜面に陽だまりを見つけ昼食。最後の急斜面がなかなかきつかったが30分程度で三ノ塔に登頂！少し霞がかかるも360度パノラマビューに全員が感嘆。帰りは二ノ塔を経てヤビツ峠までは木道と急階段をひたすら降りて1.5時間ほどでバス停に到着。レストハウスにて暖を取ってからバスにて秦野駅に向かい懇親会。日頃お会いできない県連の方々とも話しがはずみ心に残るハイクとなった。

(3) 藤沢山の会 (K. S) ビジターセンターの方の親しみある説明でゆったりと朝のひとときを過ごしました。懇親会で、毎年、ヒマラヤ戸損を計画されている県連の方から長期滞在するネパールなどのお話を直にお聞きして驚くことばかりでした。三ノ塔登山とあわせて贅沢で楽しい一日でした。



(三ノ塔山頂にて参加者集合写真)



(秦野駅で懇親会、ヒマヤラトーク)

2026年1月20日事務局長会議議事録

司会 岩田 (事務局) 記録中村 (常任理事)

報告 事務局長岩田

1. 理事長から伝えたい内容 (早川)

○ 総会の状況 (岩田)

- ・現状で代議員の申し込みがあったのは1会だけ
- ・新しい理事候補の連絡はない。1月末が期限なのでよろしく願います。

<関連>川崎HC 高岡さんより

本来会員数から計算すると理事を4名出さなければならぬ。現在、2名まで決まった。来週の会議で残り2名を出せるよう何とか頑張る。1月31日の期限以降も努力する。

- ・現在、資格審査は2名決定。議長は候補者がいるが返事待ち。

2. 事務局部

- * 連盟ニュース表紙と寄稿文

- ・相模大野の会場のネット環境の検査を行う予定。
- 早川より追加の発言
 - * 総会について準備を進めていく。
 - 年2回 半年ごとに理事会、定期総会と準備を進めているが目いっぱい。
 - * 昨年末は文書理事会を行った。今までに出てこなかった内容のご意見を出してもらっている。現在、事務局で項目別に分けて論点をまとめている。その資料を基に議論を進めていきたいのでお願いしたい。
 - * 重要な論点は「今後、県連の運営をどうするのか?」「県連の役員をどのように選出していくか」などである。
 - * 2月中旬には議案書を皆さんに提出するので、各山の会で議論をしてもらいたい。

2026/1月	相模A C	2月	銀嶺会	3月	川崎労山
4月	川崎ハイキングクラブ	5月	芝笛クラブ	6月	M&C
7月	藤沢山の会	8月	小田原ナーゲル	9月	A C横浜
10月	みずなら山の会	11月	カモ会	12月	雪童山の会
2027/1月	地平線の会	2月	やま++	3月	メーグリ家
4月	Grazie	5月	さがみ山友会	6月	相模A C

ー2月は銀嶺会の担当だが、連絡が取れない。代わりに誰か受けていただけないか？

⇒（早川）私から出させてもらう。

*メール関係

○報告事項なし

*事故一報（山本）

○事務局からは無し。各会の皆さんから報告してもらおう。

*ヒヤリハット

○事務局からは無し。各会の皆さんから報告してもらおう。

*会計

○連盟費の納付

19団体の内13団体からは納付頂いている。残りの6団体にはできたら今週中に能津頂きたい。本件に関し、メールを出す。（もちろん、1月末が期限なのでそれまでに払ってもらえばよいが）

*その他

○（渡辺）質問に答えて

⇒「みろく山の会」は会員数が多いが、ある事情により10万円のみ支払っている。これは一人当たりで割ってみると83人分。（その他、みろく山の会の過去の成り立ちなどの解説があったが省略）

3. 専門部

*自然保護委員会

○1月19日に自然保護委員会を開催した。

*初めて、新事務所で対面の会議をしたが、システムが旧事務所と異なるので、注意してほしい。

*1月17-18日に予定していた「山小屋に泊まろう」は堀山の家火災で中止となった。

*今年も5月31日にクリーンハイクを行う。2月-5月まで実行委員会を開催するので各会から1名参加をお願いしたい。現在までアルパインクラブ横浜、川崎ハイキングクラブ、藤沢山の会、川崎労山から参加の表明があった。

*総会に向けて、議案書を協議した。2026年の活動目標も協議し合意したので第2稿を出す予定。

*教育部

○今週部会を行い、来期の活動方針を協議した。教育部は人員が不足している。教育部ではなく教育協議会としてより広く参加を求めているが、参加してもらえず、困っている。今後は毎月行うのではなくスポットスポットで開催することを考えている。

*救助隊

○教育部と同じ状況。一昨年まで自分（早川）が隊長であったがその後後継者がいない。その為もあり、活動が前に進まない。教育部・救助隊・それに再開しようとしていた遭対部について今回の文書理事会で皆さんにご意見を頂いているので、それをベースに「組織をどうしていくのか」などを議論させていただきたい。

*新日本スポーツ連盟

○常任理事会は毎月、理事会は3か月に一回行い、協議している。事務所が変わった。以前と同様会議は1グループになるので、新スポ事務局の山下さんと調整して進めてほしい。

4. 各会の報告 15分

表の順番で会員数、ヒヤリハット、トピックスなどを報告

会名	出席者	会員数	トピックス
1 川崎労山	小林	24名	例会は月1回エポック中原で開催。
2 川崎HC	高岡	92名	●12月に1名入会。2025年の入会者は、60代2名。会員の平均年齢は70歳になった。 ●当会のこれからの考えるために、労山との関わりを含め、全会員を対象とした臨時の意見交換会を12月に実施した。 ●当会の従来のホームページはコードを使用しているため、コードの知識を持つ1人の会員しかホームページに情報を掲載出来ないで、Jimdo(ジンドゥー)社のサービスを使用したノーコードのホームページを1月に開設した。
3 柴笛クラブ	欠席		
4 AC横浜	内藤	41名	1月17-18日固い雪訓練実施
5 藤沢山の会	館	104名	1月10日に新年山行実施
6 小田原ナーゲル	欠席		
7 相模AC	秋葉	41名	会山行を実施(冬合宿)
8 みずなら山の会	島村	28名	明日例会がある。理事を選出。(岩田さん)代議員も頼む
9 さがみ山友会	欠席		
10 カモの会	欠席		
11 雪童山の会	欠席		
12 地平線の会	北野	5名	1月の会合で「今年も楽しいことをやろう」と話した
13 やま++	中村	13名	1月25日に新年会山行を予定
14 メーグリ家	橘田	9名	会員4名で冬季黒部横断実施。来年はアイガー計画
15 M&C	欠席		
16 銀嶺会	欠席		
17 Grazie	淡田	10名	トピックス無し
18 SAWA MAFIA	畑	18名	トピックス無し
19 山学同人稜風会	久保	5名	先週アイスクライミング、今週は仙台二口溪谷、蔵王計画。

5. その他/自由討論

* 労山カレンダーの代金は各会毎に全国連盟に支払う方が良いのでは(川崎HC 高岡さん)

⇒(二瓶) 今年引継ぎなかったもので、県でまとめようとしたが、来年からは直接支払ってもらうように考えたい。

1月自然保護委員会議事録

日時: 1月19日(月) 18:00~20:00

1. 協議内容

1) 新事務所の会議使用と自然保護委員会開催日の検討

* 月曜は新スポ事務局長(常駐)山下さんが休み(代休)なので、前週の金曜に鍵を取りに行く必要あり
* 従って、曜日を火曜~金曜に変更せざるを得ない? — 最終週の火曜はどうか? 全員に確認
⇒ 毎月最終週の火曜にする。(最終週の火曜が祝日の

場合、その前週の火曜)

2) 1月17~18日の「山小屋に泊まろう」の企画は、11日の山火事の影響で中止にしましたが代替案で、ビジターセンターのビデオトーク視聴は予定通り行い、その後三ノ塔尾根を登り、ヤビツ峠へ下る日帰りハイキングを急遽計画し、希望者6人(理事長、副理事長、自然保護委員2名、一般は藤沢山の会員2名)で実施した。下山後の懇親会で、副理

事長の久保氏から、高齢になってもヒマラヤ登頂、高所登山を続けられる素晴らしさを写真を見ながら聞き、貴重な体験となった。

3) 3月22日「里山を歩こう」の最新状況
事前に預かった募集のちらしについて協議。結果、原稿通りで最終版とすることになった。連盟ニュースへの掲載は2月になるので、事務局MLを使って募集するよう検討する。

4) 26年3月15日県連年次総会に向けての準備
(1) 開催日時—3月15日開催 ユニコムプラザ
さがみはら (相模大野駅近く)

9時30分開会、16時30分閉会

(2) 議案書について 1月11日議案書提出したが、本日内容を確認。

⇒1月17日に行われた関東ブロック自然保護集会、山小屋に泊まろうを議案書に追加する形で文章を考えてもらうことになった。

(3) 2026年活動方針協議。

—「東日本震災支援」 賛否あり

⇒①2026年は従来の春秋2回より経過措置として1回とする。②県連よりの援助費を無くし、有志が自前で春秋の2回をおこなう、などの意見が出たが、②の方向で検討することにした。但し、石巻山の会、宮城県連の考えも伺うことにした。

—「山小屋に泊まろう」 賛否アリ

⇒当初の目的を達成した／参加者が少ないなどの理由で、2026年度は実施をしないことに。但し、火災のあった「堀山の家」については何か回復に向けての援助活動はできないか、検討する予定。

—新規案 「ヤマビルとマダニ」講演

・関東ブロック自然保護集会(群馬主催)で行った講演を、同じ講師を群馬から招いて町田グラウスが実施したが、非常に好評であった。我々も同じ方法で実施したい。予算総額4～4.5万円程度、実施日6月末に実施目標

・「里山に泊まろう」をもうひとつ—丹沢・西丹沢VCをからめて実施したい。従来の八王子観光コンベンションセンターのガイドは安い、他で頼むと高いこと。繁忙期ではガイドがなかなか確保できないとの理由から、1回だけで精一杯との意見も出たが、西丹沢のガイドは廉価で頼める。企画を作成してみるということになった。

・バードウォッチング

バードウォッチングに詳しい知り合いや会員に声を

かけて、具体化検討を進めてみる。

上記3件は2か月くらいで企画を作り実現性があるか確認する予定。

*会計報告確認。⇒ 1月末までで閉める。

(ア) 2026年度自然保護委員会担務—委員長・副委員長・会計・月例会進行／書記など

・「2年間の約束」を前提に引き受けた現自然保護委員長は退任の予定。後任は候補者決まらず。

・その他は2月以降に検討。

6) 2026年クリーンハイク準備

①日程変更

新事務所での夜間会議を取り巻く条件により、自然保護委員会・クリーンハイク実行委員会の月曜の開催は現実的でなく、火曜～金曜で代替日を協議。

(上記“3-1”)と一緒に毎月最終週の火曜に実施することに変更。(最終週火曜が休日場合は前週火曜)

	2025年	2026年
2月会議	2月17日	2月16日 ⇒
変更後	2月24日	
3月会議	3月31日	3月30日 ⇒
変更後	3月31日	
4月会議	4月28日	4月27日 ⇒
変更後	4月28日	
5月会議	5月19日	5月18日 ⇒
変更後	5月19日	
本番	5月25日(日)	5月31日(日)
反省会	6月9日(月)	6月8日(月)
⇒変更後	6月9日	

②予備日

*2025年雨で中止だったが、2026年は予備日を設定するか? 参考までにいくつかの会員数の多い山の会に「予備日の設定をする案について」意見を求めたところ、「クリーンハイクの日を抑えるだけでも大変なのに、予備日抑えるのはとても無理」との回答。この回答を踏まえ協議したところ、このご意見はごもっとも、という意見が大勢で予備日の設定は「無し」と言うことに決定した。雨の日は昨年と同じで「中止」とする。

*「クリーンハイク実行委員会」委員募集

1) 正式な募集—事務局長会議、事務局長メール、

理事メール

2) 昨年参加の委員への呼びかけ

5) その他

次回の自然保護委員会と第1回クリーンハイク実行委員会は2月24日(火)実施予定。18時～19時 自然保護委員会、19時～20時 クリーンハイク実行委員会

第39期下期22回常任理事会議事録（Zoom会議）

日時 2月1日(日) 20:00～21:00

第40期県連総会

○第一次議案書 会計報告抜きで2月中旬を目途に各会事務局長へ配信 未作成の専門部は至急作成へ
早川理事長執筆「序論」を冒頭に

○司会—岩田、議長・副議長—未定、資格審査委員—佐藤（隆）と他一名、選挙管理委員—磯部と他1名 書記—候補あり

○代議員選出状況 19会中6会 定数32名中18名（2/7現在）

○理事出欠状況 定数26名中12名（2/7現在）

○理事候補など 3名（2/7現在）

全国連盟について

○第37回総会 2/14, 15

代議員 14日早川・久保 15日久保

早川理事長より

○総会での議事の進め方について

・提議書の議論は常任理事会から見解は出さないで、総会代議員と理事から意見を出してもらう。

・常任理事が大部分辞任の意向なので、新常任理事がこの総会で決まらなければ、候補が出たところで臨時総会を現常任理事会の責任で開催する。

全国連盟理について

○現在全国連盟役員選考委員会が開催され次期役員候補の選定をおこなっている。神奈川は選考委員会メンバーに指定されているが出席していない。

今回は第40期総会議案書の討議を中心におこなったので各専門部からの方向・提案・議論の報告はありません。

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告 2026年1月

活動報告送り先： ホームページの連盟員のページから

沢：沢登、講：講習会 T:トレラン	人数	形態	H:ハイキング、A一般登山、S雪山	人数	形態	SKI山スキー、R岩、氷アイスクライミング	人数	形態
小田原ナーゲル山の会 機関誌： ホームぺージ https://www.nagel.jp 計16名（男9 女7） 平均年齢 62歳（4月現在）								
1/4静岡 満観峰	7+1	A	1/18静岡 十枚山	5	A	1/25丹沢 塔ノ岳	1	A
1/11埼玉 つつじ山	2+3	A	1/24丹沢 頭高山	2	A	1/25静岡 天子ヶ岳	1+2	A
1/17丹沢 大山	2	A						

M&C（マウンテナリングアンドクライミング） http://mandc.moo.jp/ 報告： 計25名（男18 女7） 平均年齢51.2歳								
1/1 日の出山	1	T	1/10~1/11 金峰山	1+1	S	1/13~1/14 二子山	2	R
1/1~1/4 白馬	1+4	S	1/12~1/12 八ヶ岳	1+6	氷	1/16 大山	1	T
1/1~1/1 羊蹄山の森	1	S	1/11~1/12 かぐら	1+4	S	1/17~1/18 錫杖岳/P4チム ニーほか	1+3	R
1/2 八ヶ岳/南沢大滝	2	氷	1/10 三浦アルプス	1	T	1/17 猫魔マウンテン	1+3	S
1/2 要害山	1	T	1/10 城山	1+2	R	1/17~1/18 佐久 湯川	1+5	氷
1/2~1/2 羊蹄山	2	S	1/10~1/10 羊蹄山	2	S	1/17 奥多摩 赤杭山	1	A
1/2 開聞岳	1+1	H	1/11~1/12 尾白川流域/刃渡り沢	1+2	氷	1/17 湯河原幕岩	1+1	R
1/3~1/3 羊蹄山	2	S	1/12~1/12 乗鞍高原	+多数	講	1/17~1/17 仙人沢	8+8	氷
1/3 阿蘇山(南岳、中岳、高岳)	1+1	H	1/11 奥多摩 イソツネ山	1	A	1/17 城山	1+1	R
1/4 関温泉スキー場	3+3	S	1/11 臼杵山	1	T	1/17 甲州高尾山	1	H
1/4 斑尾	1+4	S	1/11 羊蹄山の森	2	S	1/18 猪苗代スキー場	1+1	S
1/4 二子山	1+1	R	1/11 城ヶ崎	1+2	R	1/18 川苔山	1	T
1/4 南郷山	1	T	1/12 湯河原	1+2	R	1/18 小倉山(甲州)	1+1	H
1/8~1/9 二子山	2	R	1/12 六国見山	1+1	H	1/18 湯河原幕岩	1+1	R
1/9 神立	1+1	S	1/12 羊蹄山の森	2	S			

藤沢山の会 機関誌：「稜線」 http://fujisawa-yamanokai.com 計104名（男：37、女：67） 平均年齢64歳								
1/17 竜ヶ岳&朝霧高原 2025'富士山眺望No.5	4	H	1/17 多峯主山~天覧山		H	1/28~1/29 鳳凰三山	1	A
1/10 新年山行 蓑毛からバリ エーションルートで大山へ	10	A	1/17 大山~梅の木尾根から七 沢温泉に至る~		H	1/24 高尾山	5	H
1/10 新年山行 ゆったりのん びり大山詣	10	H	1/12 赤城山・地藏岳	5	S	1/17 伊豆ヶ岳	1	H
1/10 大山	4	H	1/11 城ヶ崎	8	A	1/20 白山	6	H
1/4~1/5 赤岳	3	S	1/8 大山三峰~鍋嵐	2	H	1/24 三浦アルプス	4	A
1/10 大山南尾根	9	H	1/18 坪庭から麦草峠	5	A	1/18 シダンゴ山・高松山	1	H

1/10 蓑毛から裏参道を大山へ	6	H	1/10 渋沢丘陵頭高山、蘇我丘陵浅間山	3	H	1/23 北横岳	4	S
1/4 城山湖周辺から草戸山	4	H	1/12 金時山	2	H	1/17 三ノ塔	6	H
1/4 檜洞丸	2	A	1/18 金時山	1	H	1/25 茅場平・大倉尾根	3	A
1/17 筑波山	2	H	1/15 神成山	1	H	1/26 広沢寺弁天岩(ゲレンデ)	5	A
1/4 広沢寺	3	A	1/12 鬼ヶ岳	6	H	1/24 湯河原幕岩 正面壁	3	A
1/3 湯河原幕山桃源郷	5	A	1/16 北高尾山稜線	4	H	1/24 沼津アルプス	2	H
1/12~1/13 赤岳転進→広沢寺 アイゼントレ	5	S	1/18 西岳	2	S	1/25 蓼科山	4	S
1/4 矢倉岳	1	H	1/14 高尾セブンサミッツ	3	H	1/28~1/29 入笠山・霧訪山	3	H
1/8 陣馬山	4	H	1/17 大山・女坂イタツミ尾根	4	H	1/28 鎌倉・藤沢七福神めぐり	6	H
1/13 津久井城址	5	H	1/24 日向山	3	H	1/28~2/20 ニューゼーランド (トンガリロ、ルートバー ン、マウントクック、ミル	13	H

川崎勤労者山岳会 機関誌:「あざみ」 <http://sangakukai.wix.com/kawasakirouzan>

計22名(男15女7) 平均年齢60.0歳

12/28-12/30北岳	1	S	1/10塔ノ岳	1	H	1/18石老山	3	H
12/28-1/4ネパール・ポカラ近郊	8	H	1/10塔ノ岳	1	H	1/18相州アルプス	4	H
12/29硫黄岳	2	S	1/11三頭山	2	H	1/19鎌倉～衣張山	2	H
12/30三浦アルプス 仙元山-乳頭山	1	H	1/11蛭ヶ岳	1	A	1/20塔ノ岳	1	A
12/31塔ノ岳	5	H	1/11金峰山・甲武信	6	氷	1/21大室山	2	H
12/31蛭ヶ岳(大倉尾根から)	1	T	1/11-1/12湯ノ倉山	2	S	1/22広沢寺	2	R
12/31入笠山	4	S	1/12キャッスルピーク(香港)	2	H	1/23陣馬縦走	2	H
1/3蓼科山	5	S	1/15南沢大滝	7	氷	1/23高ドッキョウ	2	H
1/3横岳(杣添尾根から)	2	S	1/17湯ノ丸山	7	S	1/24石裂山	5	H
1/3塔ノ岳	1	H	1/17高水三山	2	H	1/24白鳥山	2	H
1/3奥多摩 御前山	1	H	1/17獅子ヶ鼻山	5	S	1/24湘南鷹取	5	R
1/4竜ヶ岳	3	H	1/17陣場山	1	H	1/24高尾山-陣馬山-高尾山	1	H
1/8湯河原幕岩	4	R	1/17焼岳	5	S	1/24赤城山	4	S
1/10シャープピーク(香港)	2	H	1/18乗鞍岳	5	S	1/25石老山と嵐山	14	H
1/10白毛門	2	S	1/18日連アルプス(ティラノサウルス)	1	H			

川崎ハイキングクラブ 機|<http://kawasaki-hc.life.coocan.jp/>

計91名(男40 女51) 平均年齢69.2歳

12/7 鎌倉広町緑地～腰越・江の島	20	H	12/23 潮騒と巨樹の森遊歩道/真鶴			1/3-4 丹沢縦走	2	A
12/7-8 満鑑峰/焼津アルプス	7	A	12/25 武蔵野			1/3-6 八鬼山・熊野古道/紀伊	6	A
12/13-14 鋸山/千葉県	15	A	12/27 日の出山/奥多摩			12/25 室内例会	33	
12/14-15 城山葛城山/中伊豆	10	A	12/28 北横岳/八ヶ岳					
12/19 黒斑山/浅間山	2	A	12/30 大山/丹沢					

川崎柴笛クラブ 機関誌：「柴笛レポート」 http://shibabueclub.blogspot.com/									
計16名（男9 女7）平均年齢58歳									
1/3三の塔・大山	1 (1+)	H	1/11河原木場沢	3 (1)	氷	1/24中津川	(1+)	氷	
1/3高后沢	3 (3+)	沢	1/11高川山	6 (6)	H	1/24幕岩	3 (1)	R	
1/4甲斐駒が岳	2 (2+)	S	1/14幕岩	2 (2)	R	1/24天狗岳	3 (3)	S	
1/4広河原沢	5 (1+)	氷	1/16南壁	2 (1)	R	1/24城ヶ崎	4 (1)	R	
1/4広河原沢	3 (1+)	氷	1/17唐沢の滝ほか	6 (2)	氷	1/24平標山	1 (1)	S	
1/9ヤビツ峠～大山～日向山薬師	1 (1+)	H	1/18美濃戸口	4 (1)	氷	1/29阿弥陀南陵	2 (2)	S	
1/10谷川・苗場	1 (1+)	S	1/18モミソ岩、モミソ沢	2 (1)	沢	1/31放山	1 (1)	SKI	
1/10平標山	2 (1+)	S	1/23陣馬山～北高尾	3 (1)	H	1/31湯川	4 (4)	氷	
1/11東谷山+80:88	2 (1+)	SKI	1/24鍋倉山	2 (1)	SKI				

やま++ http://yamaplalpa.sakura.ne.jp									
報告：計13名（男8女5）平均年齢61.4歳（26/1/31現在）									
1/18 奥多摩 高畑山・倉岳山	7	H	1/25 台湾 子ノ権現	8	H				

相模アルパインクラブ https://sagami-ac.sakura.ne.jp/									
報告：山行管理部 計41名（男24名 女17名）平均年齢53歳									
1/1-2 鬼怒川湯沢広河原の湯	2+2	沢	1/12 湯河原幕岩	2	R	1/24 飯盛山	1+1	R	
1/3 広沢寺	1+1	R	1/12 竜ヶ岳	1+3	R	1/24 カーネルロック	4	R	
1/3 湯河原幕岩	1+4	R	1/13-14 城ヶ崎	1+2	R	1/24 広沢寺	1	R	
1/4 富士見高原ルート 編笠山	1	S	1/17 広沢寺	4+1	R	1/25 南沢大滝	1	S	
1/5 愛鷹山	1+1	A	1/17 兜岩	1+1	R	1/25 西上州	2+1	S	
1/5-6 城ヶ崎	1+2	R	1/17 芹谷屏風岩	1+1	R	1/24-25 湯河原幕岩・城ヶ崎	2+1	R	
1/7-8 瑞浪屏風岩	1+4	R	1/17-18 焼岳	1+2	S	1/25 湯河原幕岩・城ヶ崎	3	R	
1/10 広沢寺	4	R	1/18 広沢寺	1	R	1/25 広沢寺	1+2	R	
1/10 湯河原幕岩	1+1	R	1/17-18 八ヶ岳地獄谷	3	S	1/25 広沢寺	1	R	
1/10 湯河原幕岩	2	R	1/17-18 城ヶ崎	4	R	1/27 城ヶ崎	1+2	R	
1/10-11 鳳凰山	1	S	1/18 広沢寺	1	R	1/27 広沢寺	1	R	
1/10-11 立石3ルンゼ・相沢奥壁	1+1	S	1/20 広沢寺	1	R	1/28 城山	1+1	R	
1/10-12 柴崎ロック・二子山	4	R	1/20 昇仙峡	1+1	R	1/31 湯河原幕岩	4+1	R	
1/12 広沢寺	4	R	1/21 城ヶ崎	1+1	R				
1/12 城ヶ崎	1+1	R	1/24 鷹取山	1+4	R				

地平線の会									
女5名									
1/3 バードウォッチング	2	H	1/15 呑川ハイキング	2	H	1/17 三ノ塔尾根～ヤビツ	+5	H	
1/25 城山 ハイキング	1	H	1/29 大倉尾根 トレーニング	2	H	1/31 鷹取山 ハイキング	3	H	

会名 みずなら山の会 ホームページ http://www.mizunarayama.com/									
人数28名 (男 15名・女 13名) 平均年齢 69 歳									
1/3 八ヶ岳・北横岳	4	S	1/12 衣笠城跡	5	バ	1/22 仏果山	3	H	
1/10 大楠山	4	H	1/17 仏果山	3	H	1/24 仏果山	9	H	
1/10 湘南鷹取	1+2	R	1/17 弘法山	1	H	1/29 シダング山	1+1	H	
1/11 丹沢・ミカゲ沢ノ頭	2	A	1/18 富士山太郎坊	4	S	1/31 湘南鷹取	1+2	R	
1/11西丹沢大室山・加入道山	2	A	1/20 大山	1	H				

アルパインクラブ横浜 http://acy.jpn.org/									
計38名 (女13名, 男25名) 平均年齢 : 46歳									
1/2静岡県 沼津アルプス (歩き)	1	A	1/10-12八ヶ岳 アイスクライミング	1	氷	1/17-18天狗岳	11	R	
1/2-3福島 いわき 青葉の岩場	2	R	1/10-12城ヶ崎海岸	1	R	1/22八ヶ岳 赤岳 (文三郎-地藏)	3	S	
1/3城ヶ崎	1	R	1/11-12白馬	2	SKI	1/23-24福島 いわき 青葉の岩場	3	R	
1/3-4八ヶ岳 裏同心ルンゼ、	2	R	1/11伊豆 城ヶ崎	1	R	1/24日光白根山	2	S	
1/4兜岩	4	R	1/11城山 (前日城ヶ崎から移動)	4	R	1/24美ヶ原 雪原ハイキング	1	S	
1/4 八ヶ岳 石尊稜	1	R	1/11城ヶ崎	2	R	1/25城山 (バトルランナー)	3	R	
1/4-5城ヶ崎	2	R	1/11沼津 鷲頭山	2	R	1/25湯河原幕岩	2	R	
1/7八ヶ岳横岳西壁 石尊稜	1	R	1/12城山	2	R	1/27城ヶ崎 (ファミリーエリア予定)	1	R	
1/9湯河原幕岩 (桃源郷予定)	1	R	1/12湯河原幕岩	2	R	1/30-2/1香川県 小豆島 吉田の岩場	2	R	
1/10八ヶ岳 中山尾根	2	A	1/12湯河原幕岩	3	R	1/31山梨太刀岡山左岩稜	2	R	
1/10湯河原幕岩	3	R	1/13-14空木岳	1	S	1/31-2/1八ヶ岳 赤岳主稜	2	S	
1/10城ヶ崎	4	R	1/16湯河原幕岩	2	R	1/31-2/2赤岳天狗尾根	3	S	

雪童山の会									
人数19名 (男10名・女9名) 平均年齢 47歳									
1/4石尊稜	2	R	1/12入笠山	2	S	1/24足尾	3	R	
1/4城ヶ崎	2	R	1/17~18富士山	12	S	1/29~2/3小笠原	1	R	
1/4広河原沢	3	R	1/17~18鍋倉山	3	SKI	1/25城山	2	R	
1/11東谷山	3	SKI	1/17~18大戸沢岳・会津駒ヶ岳	2	SKI	1/23~24平標山・東谷山	2	SKI	
1/9サギダル尾根	2	S	1/18赤城山	3	S	1/24塔ノ岳	1	A	
1/11広沢寺	2	R	1/23~24青葉	3	R				

銀嶺会(https://ginreikai101.wixsite.com/ginrei)									
報告: 計4名(男0 女4) 平均年齢									
1/4 湯河原幕岩	1+	R	1/17 夏沢鉱泉アイスギャラリー	1+	R	1/24-26 層雲峡	1+	R	
1/9-11 IWC韓国戦	1	R	1/18 広河原沢	1+	R				
1/11-12 大武川一ノ沢大滝	1+	R	1/22-24 IWCスイス戦	1	R				

全国・県連スケジュール

日	曜	2月	日	曜	3月	日	曜	4月
1	日	常任理事会	1	日	救助隊訓練	1	水	
2	月		2	月		2	木	
3	火		3	火		3	木	
4	水		4	水		4	土	
5	木		5	木		5	日	常任理事会
6	金		6	金		6	月	
7	土		7	土		7	火	
8	日		8	日	常任理事会	8	水	
9	月		9	月		9	木	救助隊運営会
10	火		10	火		10	金	
11	水		11	水		11	土	
12	木	救助隊運営会	12	木	救助隊運営会	12	日	
13	金		13	金		13	月	
14	土		14	土		14	火	
15	日		15	日	県連総会	15	水	
16	月	第1回クリンハイク実行委員会	16	月		16	木	教育部会
17	火		17	火	事務局長会議	17	金	
18	水		18	水		18	土	
19	木	教育部会	19	木	教育部会	19	日	
20	金		20	金		20	月	
21	土		21	土		21	火	
22	日		22	日		22	水	
23	月		23	月	自然保護委員会	23	木	
24	火		24	火		24	金	
25	水		25	水		25	土	
26	木		26	木		26	日	
27	金		27	金		27	月	自然保護委員会
28	土	救助隊訓練	28	土		28	火	
			29	日		29	水	
			30	月		30	木	
			31	火				

全国連盟総会 2/14～15